

看護師継続教育(キャリア開発プログラム)

		到達目標	レベル認定必修研修	認定看護管理者コース
レベルVI	管理者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護師として役割モデルとなり専門性を発揮できる 2. 看護単位における課題を明確にし、目標を示しながら管理行動がとれる 3. 教育的役割がとれる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 管理者研修 2. 専門・認定看護師教育 3. 教育・研究 	<p>レベルVI 看護管理領域</p> <p>レベルV</p> <p>レベルIV 中堅</p> <p>レベルIII 一人前</p> <p>レベルII</p> <p>レベルI 新人</p> <p>専門・認定 看護師</p>
レベルV	卒後35年以上	<ol style="list-style-type: none"> 1. 先輩看護師として後輩に看護を語り伝える 2. チームや患者家族との人間関係構築のモデルとなる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ナラティブ 2. 看護倫理 	
レベルIV	① 卒後4～35年目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療チームの中でリーダーシップを発揮することができる 2. EBMに基づいた看護実践ができる 3. 後輩の指導ができる 4. 研修や研究を通して自己の看護観を深めることができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 診療報酬制度 2. 社会と医療 	
	②	<ol style="list-style-type: none"> 5. 今後起こりうる可能性を予測した看護実践ができる 5. 複雑な状況において患者にとって最適な方法を選択し、QOLを高める看護を実践できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会資源の活用 2. 老人看護と現状 	
レベルIII	卒後3年目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護チームの中での自分の役割を自覚し、リーダーシップを発揮することができる 2. 看護研究をまとめ、看護部で発表できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリセプター研修 2. 看護実践と看護倫理 3. 看護研究の基礎 	
レベルII	卒後2年目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護過程を踏まえた個別的なケアができる 2. チーム・メンバーとして役割を果たすことができる 3. ケースレポートを病棟で発表できる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. メンバーシップ研修 2. 看護過程、看護記録に関する研修 3. フィジカルアセスメント研修 4. ケーススタディ 	
レベルI	卒後1年目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日常生活援助のための基礎的知識技術・態度を身につけ、ベッドサイドケアができる 2. 研修や、看護実践を通して、看護知識を深めることができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 採用時教育 2. 看護技術研修 3. 新人フォロー研修 	